

さらに便利に、使い易く、進化し続ける NST-2 !
NST-2 根入れ深さ測定装置
《NETIS 活用促進技術に指定済》

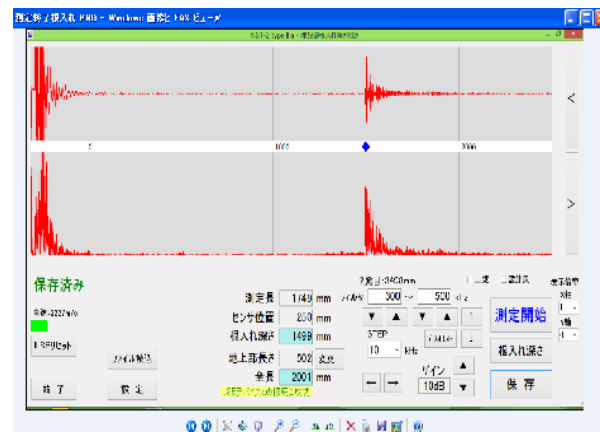
NST-2 は、鋼製防護柵(ガードレール支柱等)の根入れ深さを迅速に、かつ簡便に測定できる超音波式の根入れ深さ測定装置です。ガードレール支柱の塗装を剥すことなく測定できますので優れた作業性に加え、高精度・高分解能を達成しています。またこの度、NST-2はtype-IIaに進化し、処理速度向上・軽量化等、更に便利に使い易くなりました。

NST-2 は、国土交通省の新技术(NETIS登録番号:KT-060039-V)に登録され、さらに平成 24 年には NETIS 登録で上位の位置づけとなる『活用促進技術』に格上げ指定されました。

また平成 22 年 3 月に国土交通省から通達された非破壊試験による鋼製防護柵の根入れ測定要領にも準拠しており、全国の数多くの現場でご使用いただいております。



NST-2type-IIa の外観



測定画面の例

●【主な特長】

- ・データ収録用 PC に、Windows8 の最新鋭機 ARROWS Tab Wi-Fi(富士通)を採用。
- ・探触子駆動エネルギー増大やデジタルフィルターの機能強化によるデータ処理速度の大幅向上に加え、コネクタ類をケース側面に配置することで移動性・操作性も向上しました。
- ・測定結果は、本体ハードディスクへの収録を可能とし(microSD カードにも収録が可能)、また報告書作成支援ソフトウェアが本体インストール済となり、現場でのデータ整理や報告書作成、さらに通信が可能となりました。
- ・超音波の発生・受信回路部は高密度リチウムイオン型充電電池を採用し、連続 8 時間以上動作します。また非常時には外部バッテリーからの稼働も可能としました。
- ・装置一式は従来型より 500g の軽量化をはかり、測定中の移動・持ち運びが便利となりました。

●【主な適用分野・その他】

- ・防護柵支柱・道路標識柱・照明柱等の根入れ深さ測定
- ・探触子を交換することで汎用超音波探傷器としても使用可能 (オプションをご用意いたします)

● NST-2 typeIIa 根入れ深さ測定装置の仕様

I 超音波発生・受信部

- 1) 振動子周波数 : 500KHz
- 2) 駆動パルス幅 : 300nS 以下
- 3) パルスレート : 25pps
- 4) 駆動電圧 : 300~500V
- 5) A/D分解能 : 14ビット
- 6) 記録長 : 2048
- 7) スタッキング : 設定可能
- 8) 振動子ケーブル : 2m
- 9) 電源 : 高密度リチウム型充電電池

II データ収録部 (富士通 ARROWS Tab Wi-Fi QH55/J)

- 1) OS : Windows 8 32bit
- 2) CPU : Atom Z2760 1.5GHz
- 3) 表示器 : 10.1型液晶 IPS
- 4) データメモリ : 2048MB (microSDカード*)
- 5) 無線LAN : Wi-Fi
- 6) 内蔵電池 : リチウムポリマー
- 7) 駆動時間 : 10時間 (液晶輝度による)
- 8) 外形寸法 : w264×d169×h10mm
- 9) 重量 : 574g

III システム総合

- 1) 測定範囲 : 10m (設置状況による)
- 2) 外形寸法 : 345×295×152mm
- 3) 重量 : 約4 Kg

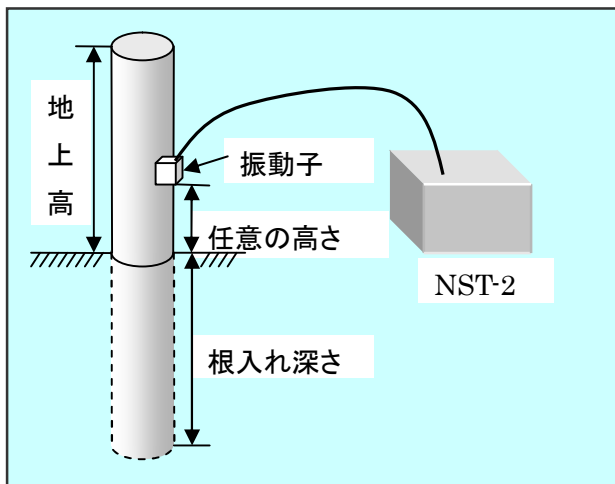
* 1 NETIS 登録番号 : KT-060039-V 活用促進技術

* 2 特許登録番 : 3123380

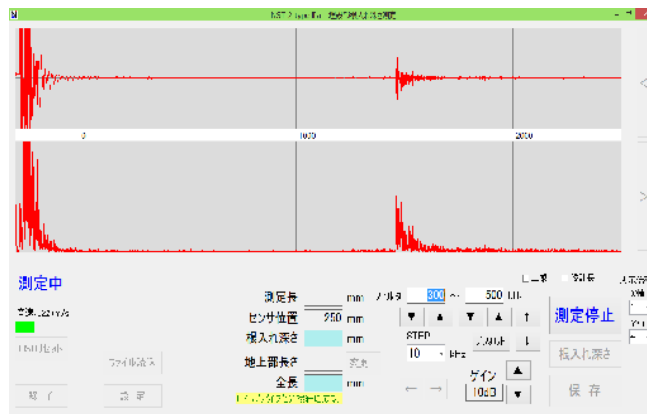
IV システム構成 (標準付属品)

- 1) NST-2 本体 : 1 (タブレット PC 一体型)
- 2) 超音波振動子 : 1 (500KHz SH波)
- 3) 振動子ケーブル : 1
- 4) 接触媒質 : 2 (ソニコート)
- 5) 報告書作成支援ソフト : 1
- 6) 移動用トランク : 1

● 測定概念図



● 測定画面の例



・当製品は、国土交通省通達(国官技第65号)の『非破壊試験による鋼製防護柵の根入れ長測定要領』の条件、

【測定機器の性能基準±30mmの測定誤差範囲であること】に準拠しています

・当製品は、一般社団法人弾性波診断技術協会(EITAC)の認定機器となっております

注意) 本仕様は製品改良のために変更されることがありますのでご了承下さい

株式会社 三笠商会

〒918-8205 福井市北四ツ居1丁目1-1-1

TEL 0776-53-0330 FAX 0776-53-3565

HP: <http://3kasa.co.jp/> e-mail: m-sokusa@3kasa.co.jp